

静岡県立静岡聴覚特別支援学校（静岡聾学校）
“学びをつなげる学校” だより

令和7年5月7日 第2号 【文責 校長 佐藤容子】

「学校の良さは何？」と聞けば、子供たちは何と答えるでしょう？

もちろん、「友達がいるから。」

学校生活に慣れるために頑張っている1年生を、上級生たちが見守りながら温かく迎え入れている姿が微笑ましい！か月間でした。そして、みんな、笑顔いっぱい!“仲間”になりました。

小学部1年生を迎える会（4月15日）



4・5・6年 3人の児童会役員が、3人の1年生を迎えるための会を計画・準備し、4人の2年生も一緒に、会を盛り上げました。1年生も堂々と自己紹介！小学部が一段と団結した楽しい時間でした。

中学部 歓迎行事（4月22日）



1年生2人が、3年生5人に迎えられた仲間づくり。1年生からの質問に答えながらの自己紹介、スポーツレクリエーション、茶話会など、全てを生徒会が企画・運営し、中学生らしいお楽しみの時間を過ごしました。

幼稚部 もも組と新しい友達を迎える会
（4月23日）



ゆり組とばら組の4人から、もも組2人の一人ずつにプレゼントが贈られました。進級した子供たちが、たくましい姿を見せてくれた時間でした。“もも組さん、ようこそ！幼稚部へ”

通級生の集い（4月25日）



日頃は別々の学校ですが、年度初めに顔合わせし、互いに励まし合える仲間になります。新しい通級生も迎え、自己紹介はクイズ仕立てで、楽しく盛り上がりました。